様式第5-（ロ）-②　記入にあたっては、裏面の注意事項を参考のこと。

認定権者記載欄

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（ロ－②）

年　月　日

習 志 野 市 長 殿

（申請者）
住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
（名称及び代表者の氏名）

私は＿＿＿＿＿業（注2）を営んでおり、下記のとおり主要原材料である原油及び石油製品（以下、「原油等」という。）の価格が著しく上昇しているにも関わらず、製品等価格の引き上げが著しく困難であるため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

（※　主たる事業（最近1年間の売上高等が最大である事業）が属する業種名（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名））

記

1　原油等の仕入単価の上昇（注3）　E／e×100－100
（主たる事業）上昇率＿＿＿＿＿＿％（≧20％）
（企 業 全 体）上昇率＿＿＿＿＿＿％（≧20％）

E　原油等の最近1か月間における平均仕入単価　（主たる事業）＿＿＿＿＿＿円
（企 業 全 体）＿＿＿＿＿＿円

e　Eの期間に対応する前年1か月間の平均仕入単価　（主たる事業）＿＿＿＿＿＿円
（企 業 全 体）＿＿＿＿＿＿円

2　原油等が売上原価に占める割合（注3）　S／C×100
（主たる事業）依存率＿＿＿＿＿＿％（≧20％）
（企 業 全 体）依存率＿＿＿＿＿＿％（≧20％）

C　申請時点における最新の売上原価　（主たる事業）＿＿＿＿＿＿円
（企 業 全 体）＿＿＿＿＿＿円

S　Cの売上原価に対応する原油等の仕入価格　（主たる事業）＿＿＿＿＿＿円
（企 業 全 体）＿＿＿＿＿＿円

3　製品等価格への転嫁の状況（注4）　（A／B）－（a／b）＝P
（主たる事業）P＝＿＿＿＿＿＿（＞0）
（企 業 全 体）P＝＿＿＿＿＿＿（＞0）

A　申請時点における最近3か月間の原油等の仕入価格（主たる事業）＿＿＿＿＿＿円
（企 業 全 体）＿＿＿＿＿＿円

a　Aの期間に対応する前年3か月間の原油等の仕入価格（主たる事業）＿＿＿＿＿＿円
（企 業 全 体）＿＿＿＿＿＿円

B　申請時点における最近3か月間の売上高　（主たる事業）＿＿＿＿＿＿円
（企 業 全 体）＿＿＿＿＿＿円

b　Bの期間に対応する前年3か月間の売上高　（主たる事業）＿＿＿＿＿＿円
（企 業 全 体）＿＿＿＿＿＿円

第　　号
年　月　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：　　年　月　日から　　年　月　日まで

認定者名　習志野市長

（注１）本様式は、主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の双方が認定基準を満たす場合に使用する。
（注２）＿＿＿＿＿＿業には、主たる事業が属する指定業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。
（注３）主たる業種及び申請者全体の原油等の仕入単価、売上原価、原油等の仕入価格を記載。上昇率及び依存率が、20%以上となっていること。
（注４）主たる業種及び申請者全体の原油等の仕入価格、売上高を記載。P＞0となっていること。
（留意事項）
①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
②市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に、金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申し込みを行うことが必要です。